



## 日本遺産認定

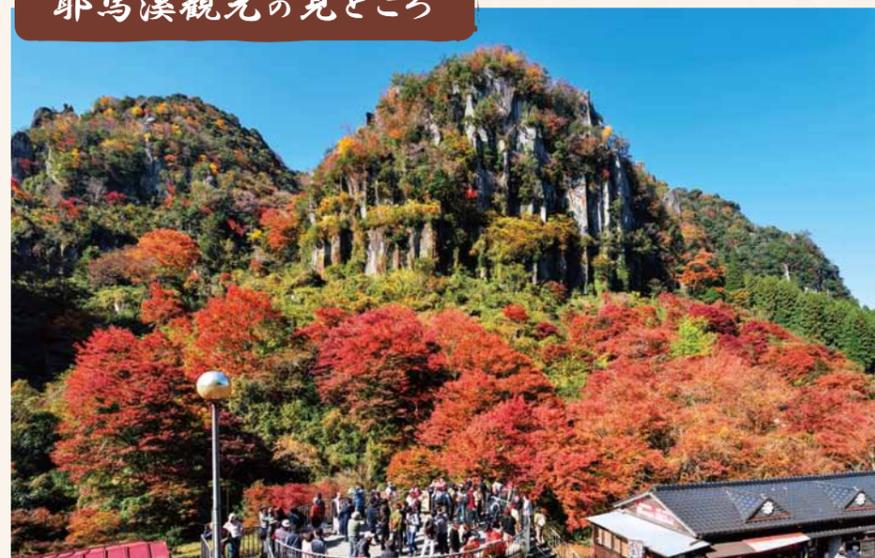
# やばけい遊覧 ～大地に描いた山水絵巻の道をゆく

中津市耶馬溪地域は、その大部分が、「史蹟名勝天然記念物保存法」により、大正12年3月に『名勝耶馬溪』として指定を受けています。

また、昭和25年7月には、『耶馬日田英彦山国定公園』にも指定されており、「一目八景」など垂直に切り立つ石柱群、清流の流れる一枚岩状の溪谷など、光と風と水が創造した景観が、まるで自然の名画のようです。

春は“若葉もみじ”、秋は“錦もみじ”と称されるほど、春夏秋冬さまざまな表情で訪れる人々を癒してくれます。

### 耶馬溪観光の見どころ



#### A 深耶馬溪 一目八景

“若葉もみじ”の新緑から“錦もみじ”の紅葉まで、一年中鮮やかな景観を見せてくれます。群猿山(写真)、鳶ノ巣山、嘯猿山、夫婦岩、雄鹿長尾の峰、烏帽子岩、仙人岩、海望嶺などの周囲の岩峰群が、一望できることから名づけられた耶馬溪の代表的な景勝地です。



#### C メイプル耶馬サイクリングロード

旧耶馬溪鉄道の路線跡を整備した全長約36kmの自転車専用道路。傾斜や起伏が少なく走りやすいコースです。トンネルや鉄橋・駅舎跡など鉄道跡がそのまま残っており、新緑から紅葉シーズンは多くの人が訪れます。耶馬溪サイクリングターミナルでは200台以上の貸自転車を用意しています。また宿泊もできます。耶馬溪サイクリングターミナル (☎0979-54-2700)



#### D 耶馬溪ダム記念公園 溪石園

昭和62年、耶馬溪ダムの完成記念に造られた広さ2万平方メートルの日本庭園です。数万個の石、ダムの水を利用して耶馬溪の溪流を再現し、100種3万1000本以上の樹木や池、岩、滝などが、四季折々に見事な調和を見せる公園です。

#### B もみじの湯

耶馬溪地域には、景勝地「深耶馬溪」を中心に良質な温泉が湧出しています。無色透明の単純泉です。他にも周辺に数件の立ち寄り温泉があります。(☎0979-55-2770)



写真：もみじの湯

#### E 裏耶馬溪 伊福の景



伊福では盆地を取り巻くように立つ岩峰群を見渡すことができます。

鋭い直立の節理を持つ岩峰が起立し、岩脚の民家や田園の佇まいと良く調和して遠近の眺めは絶景です。

戦国時代の名将・後藤又兵衛の伝説が残るこの地にはお墓もあります。

#### F 御霊もみじ

中津城主黒田官兵衛孝高、長政父子により謀殺された城井郷城主宇都宮鎮房の侍女たちを祀った御霊神社のもみじ。紅葉スポットとして有名で、御霊もみじという名が付き、落葉時には、目にも鮮やかな赤や黄色のもみじの絨毯となります。



#### G 耶馬三橋



写真：耶馬溪橋



写真：羅漢寺橋

耶馬三橋は、山国川にかかる3つの石造アーチ橋、耶馬溪橋、羅漢寺橋、馬溪橋の総称です。それぞれ8連式、3連式、5連式と形状が異なり、水面に優美に浮かぶ姿は見どころです。石造アーチ橋の長さとしては耶馬溪橋が日本一、羅漢寺橋が3位、馬溪橋が4位です。



写真：馬溪橋

#### H 耶馬溪アクアパーク(耶馬溪ダム)



耶馬溪ダム湖を利用し、波も少なく良好なコンディションの中、全国大会や国際大会も開催されます。一年を通じて、インストラクターによる指導が受けられ、未経験者でも水上スキー、ウェイクボード、カヌー、サップ、バナナボート体験できる他、遊覧船も楽しめます。(☎0979-54-3000)

#### I 猿飛千壺峡

長い年月をかけ、自然の激しい溪流が造りあげた大小無数の罅穴が約2kmに渡って峡底に広がっています。新緑や紅葉のスポットとしておすすめです。遊歩道を歩いて、念仏橋や摩林峡の景色も楽しめます。



#### J 青の洞門

諸国巡礼中に耶馬溪へ立ち寄った禅海和尚によって掘られたトンネルです。江戸時代に30年かけて掘られた洞門内には、今もノミや鍬の跡が一部残っており、県道脇を歩いて当時を偲ぶことができます。



#### 一般社団法人 中津耶馬溪観光協会

〒871-0033 大分県中津市島田219番地2 (JR中津駅南口)  
TEL 0979-23-4511 FAX 0979-64-6611  
URL: <http://www.nakatsuyaba.com/>

#### 深耶馬溪観光案内所

〒871-0422 大分県中津市耶馬溪町深耶馬3102-2  
TEL 0979-55-2880 FAX 0979-55-2880

#### 中津市耶馬溪支所

TEL 0979-54-3111 FAX 0979-54-2646